

# 令和4年度 図画工作授業改善推進プラン

大田区立相生小学校

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

### (1) 成果

- ・全体の9割程度の児童は、題材に興味をもち、意欲的に授業に取り組むことができた。

### (2) 課題

- ・色の塗り方や、接着の仕方など、丁寧な作業を心がけること
- ・自分はこう表そう、こう作ろうと発想し、どのように表すかを考える習慣をもつこと
- ・表現に対して、より高め、深め、追求する姿勢をもつこと

## 2.授業改善のポイント(課題と対策・観点別)

### (1)低学年

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・はさみ、のり、絵の具、クレパスの使い方に慣れること。</li><li>・イメージを形として表すこと。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・何をどう表すか自分で考える習慣を身に付けること。</li><li>・柔軟で自由な思考力の育成。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・話をしっかりと聞く、準備や片付けをきちんとする、材料や道具では遊ばないなどの基本的な学習態度を身に付けること。</li></ul>
対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・はさみ、のり、絵の具、クレパス等の基本的技能の習得を主眼とした題材設定。</li><li>・基本的な描き方や作り方として、技能獲得主眼の指導も取り入れる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・見通しをもちながら、段階的に表現を深め、広げることのできる表現段階の設定。</li><li>・参考作品の提示や全体でアイデアを共有するといった発想の支援。</li><li>・材料の色や形といった手がかりをもとに、作りながら想像を広げていくことのできる題材設定。</li><li>・遊びの要素を取り入れた題材設定。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・説明や注意をしっかりと聞くこと、材料や道具で遊ばないよう、繰り返し授業の中で指導する。</li><li>・片付けの習慣が定着するよう、片付けの指導に一定の時間を確保し、毎回必ず片付けを全員で行わせる。</li></ul>

## (2) 中学年

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題	・絵の具、カッター、ボンド、のこぎり、金づち、紙粘土といった道具、材料類の基本的な使い方を身に付けること。	・思いついたままの単純な発想から、想像を広げ、深化させる思考的作業を行い、表現に対して追求する姿勢をもたせること。	・作品を見直し、さらに良くするために、粘り強く取り組むこと。
対策	・絵の具、カッター、のこぎり等の基本的な使い方をベースにし、基礎練習を行いながら、表現へ応用することのできる題材設定。	・全体でアイデアを共有する時間や、進捗状況を共有する時間の確保。 ・表現を深める、高めるための段階的、追加的な材料提示や到達目標の提示。 ・Chromebook を活用した資料提示。	・具体的な到達目標の設定と到達させるための具体的、個別の支援の充実。

## (3) 高学年

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題	・既習のものであっても、使い方に気を付け、丁寧な作業を心がけること。	・思いついたままの単純な発想から、想像を広げ、深化させる思考的作業を行い、表現に対して追求する姿勢をもたせること。	・製作時間を意識し、見直しをもって取り組むこと。 ・作品の良さや美しさを感じることに加え、良さを伝えあったり、作品の特徴や、作者について考えたりすることで、見方を深めること。
対策	・道具や材料の使い方について、毎回復習、確認を行い、注意点やポイントを意識させて、活動に入る。	・構想を練ることを組み込んだ題材設定。 ・表現を深める、高めるための追加的な材料提示、到達目標の提示。	・授業の予定や、今日の授業の到達目標を板書等で提示する。 ・友達作品を鑑賞し、お互いに感想を伝え合う活動を取り入れる。 ・鑑賞(アーティストの作品)のみの題材設定で時間をかけ、見方を深める。